

質問に対する回答について  
工事名) 磐越自動車道 束松トンネル工事

質問事項と回答

| 番号 | 質問事項   | 回 答   |
|----|--|---|
| 1  | 設計関係図書<br>特記仕様書 30 頁<br>トンネル掘削方法 (2) 種別<br>5) DⅡ-a (H)-AFS-K について<br>文面に「補助ベンチ付全断面掘削<br>工法とともに・・・」とありますが、<br>末尾記号「K」(機械掘削)であるた<br>め上半または全断面・・と考えま<br>すが、如何でしょうか。ご教示く<br>ださい。   | DⅡ-a (H) -AFS-Kの掘削工法は全<br>断面早期閉合工法であり、施工内<br>容は参考図 16/45 施工順序図(3)<br>を参照ください。 |
| 2  | 設計関係図書<br>特記仕様書 41 頁<br>用排水撤去工 (2)種別の区分内<br>容に記載の「現場内の仮置場」と<br>は、請負者の計画に基づく任意箇<br>所と考えてよろしいか、ご教示く<br>ださい。  | その通りとなります。  |
| 3  | 設計関係図書<br>特記仕様書 19 頁<br>建設副産物の処理方法 (1)表内<br>コンクリート塊(無筋) 数量 約<br>50m3 と記載。単価項目 NO.153 コ<br>ンクリート構造物取壊し (TypeB) 43<br>m3 とあります。これらから、場所<br>打ち杭 杭頭処理 33.5m3 が含ま<br>れていないため、今回は運搬、処分<br>費は計上しないと考えます。この<br>認識でよろしいか、ご教示く<br>ださい。 | 場所打ち杭のくい頭処理につい<br>ては、割掛項目となります。   |
| 4  | 設計関係図書<br>特記仕様書 46 頁<br>29-34 盛土付帯工 (2)種<br>別 表中 購入材(碎石)の規格を<br>ご教示願います。   | 特記仕様書 29-34 盛土付帯工<br>(3)材料 2)敷砂工に記載の通りと<br>なります。                              |